

静岡県中・東部地方における曹洞宗の 廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)

木 村 文 輝

本稿は、旧駿河国に相当する静岡県中・東部地方にかつて存在し、現在では廃絶、もしくは転宗した曹洞宗寺院の歴代住職についての調査結果をまとめたものである。

筆者は現在、同地方に現存する曹洞宗寺院の歴住世代の一斉調査を行っており、その一応の成果を『愛知学院大学教養部紀要』第57巻第1号から第4号と、第58巻第1号から第4号の合計8回に分けて、「静岡県中・東部地方における曹洞宗寺院の歴住世代(1)―(8)」(2009―2011)と題して発表した。また、この地方における廃絶、転宗寺院に関しても、各種資料をもとにして494カ寺の存在を確認し、その成果を『禅研究所紀要』第40号に「静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院一覧」(2012)と題して掲載した。これらの調査の過程において明らかになった、廃絶および転宗寺院の歴住世代について、現存寺院のそれと同様の形でまとめることが本稿の目的である。

もっとも、これらの寺院の多くは旧平僧地(現在の准法地)の寺格であり、そこでの正式な世代住職は、法幢地(現在の格地と法地)である本寺の住職である。そのため、平僧地寺院に起居した実質的な住職については、当該寺院において遷化した場合にのみその寺院の「住職」または「鑑寺」等として記録される一方で、その僧侶が本寺等の住職に転住した場合には、平僧地寺院における住職歴は記録に残されなかったことも多いようである。また、平僧地寺院では、その実質的な住職を事実上の世代として数える場合と数えない場合がある。しかも、廃絶寺院に関しては、その資料も散逸しているものが多いと推測される。そのため、平僧地寺院の実質的な住職に関して、その全貌を明らかにすることにはかなりの困難を伴う。したがって、今回の調査に関しても、その成果はかなり不完全なものとならざるを得ないことを、予め覚悟しておく必要がある。

本調査においては、2011年10月に各廃絶・転宗寺院の旧本寺に対して調査票を配布し、それぞれの寺院で保存されている記録等の情報を収集した。その結果とともに、現存寺院の世代調査の際に報告されていた歴代住職の転住地の記録を参照し、あわせて、下記の各種資料を渉猟した。そのようにして得られた情報の典拠は様々である。そのため、調査結果をまとめるにあたり、本稿では可能な限りそれぞれの情報の典拠を明記し

た。(ただし、記載欄の制約のため、同一情報に関して複数の典拠がある場合は、古い順に二点のみを記載し、それ以外については「他」と記した。)なお、同一の本寺に属する廃絶・転宗寺院に関しては、寺号の五十音順に掲載した。また、資料によって本寺の記載に相違がある場合や、本寺そのものの変更がある場合には、原則として「延享」(下記参考資料を参照)の記載に従った。その他の凡例に関しては、上記拙稿「静岡県中・東部地方における曹洞宗寺院の歴住世代(1)―(8)」, および「静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院一覧」のそれに準じている。

ちなみに、494カ寺の情報を1回の報告書にまとめることは分量的に困難である。そのため、今回は曹洞宗の寺籍番号が1番から110番までの旧本寺に係る廃絶および転宗寺院の情報を掲載することにし、他の寺院については機会を改めることにしたい。

参考資料(略号)(各資料の詳細な書誌情報については、上記拙稿「静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院一覧」を参照されたい。)

地誌等

寛永:「曹洞宗末寺帳 遠江・駿河・三河・伊豆(知識所之分)」,「遠州曹洞宗小末寺帳」,「駿州曹洞宗小末寺帳」(寛永9/10(1632/33))

巡見帳:『駿府巡見帳』(三嶋清左衛門著,元禄16(1703))

巡見記:『駿府巡見記』(著者不詳,宝永2(1705))

延享:『曹洞禅宗可睡齋配下寺院本末牒』(延享2(1745))

駿河記:『駿河記』(桑原藤泰著,文政3(1820))

新風土記:『駿河国新風土記』(新庄道雄著,天保5(1834))

駿河志料:『駿河志料』(中村高平著,文久1(1861))

駿河村誌:『駿河村誌』(安倍郡,有度郡,庵原郡,富士郡の一部,益津郡の一部,明治12(1879)~同14(1881))

各市町村誌(大正年間~昭和初期)

寺史等

曹源寺史:『曹洞宗松尾山曹源寺開創五百年史』(2008)

洞慶院史:『久住山洞慶院史』(三枝法子編著,1986)

徳願寺史:『大窪山徳願寺史誌』(2008)

龍泉院史:『曹洞宗大井山龍泉院由緒縁起』(1989)

林叟院史:『林叟院五百年史』(大房暁著,1971)

その他

各寺院「記録」:現存寺院の歴住調査の際に返送された調査票

各寺院「資料」:旧本寺より返送された廃絶・転宗寺院調査票

大系譜:『曹洞宗全書大系譜一,二』(曹洞宗全書刊行会編,1976)

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)(木 村)

1 番 顕光院 廃末－1			旧所在地 (静岡市葵区福田ヶ谷村)		
慈眼山		秀福寺			
			現 況	農地, 墓地	
本 尊	十一面観音菩薩(運慶作, 駿河記より)				
開 基	太雲慶頼(天正10(1582)10・11示寂, 顕光院資料より)				
統廃時期	明治10年頃顕光院へ統合(賤機村誌より), 火災が原因との伝承あり				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(福田ヶ谷村) 賤機村誌 顕光院資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開基	太雲慶頼	天正10(1582)10・11	真言宗(顕光院資料より)	顕光院(1)前往2	
開山	明翁		(首座)(墓碑銘より)		
	桂山 鐵	延宝3(1675)7・8	(首座)(顕光院資料より)		
	林山秀鶴	享保21(1736)1・3	(座元)顕光院6世弟子(同上)		
	圓山了暎	延享4(1751)12・18	(首座)(同上)		
	禪海岱宗	宝暦11(1761)11・28	(首座)(同上)		
7	西來是心	天明3(1783)7・9	(上座または首座)(同上)		
	天淳寛量	文化10(1813)3・20	(首座)(同上), 文化4・2六地藏奉安(この代か?)		
	大中玄提		(和尚)(墓碑銘より)		

2 番 瑞光寺 廃末－1			旧所在地 安倍郡井宮村 (静岡市葵区井宮)	
		圓海寺		
			現 況	不明
備 考	「増善寺末, 淵海庵」(寛永より)			
統廃時期	「廃跡」(新風土記より), 「廃地」(駿河志料より)			
参考資料	寛永 延享 新風土記 駿河志料 静岡市史			

2 番 瑞光寺 廃末－2			旧所在地 安倍郡油山村 (静岡市葵区湯山)	
		圓通寺		
			現 況	不明
本 尊	千手観音(行基作, 曹源寺史より)			
統廃時期	油山養福寺へ統合, 本尊は養福寺境内観音堂本尊として祀る(曹源寺史より)			
参考資料	延享 曹源寺史			

2 番 瑞光寺 廃末－3			旧所在地 (静岡市葵区安西一丁目)	
	安西山	天桂寺		現 況 不明
開 山 年	慶長10(1605)または慶長18(1613)9(静岡市史より)(編者注:開基・開山との年代不整合)		草 創 年	
本 尊	釈迦(座像, 巡見帳・巡見記より), 薬師如来(静岡市史より)			
開 基	天桂寺殿前伯州活翁宗漢大居士(波賀伯耆守, 没年月日不詳, 巡見帳・巡見記他より)			
備 考	「増善寺末」(寛永より)			
統廃時期	明治22・12瑞光寺へ統合(静岡市史より)			
参考資料	寛永 巡見帳 巡見記 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 静岡市史			

世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	初翁是最	天正18(1590)2・6	(上座または首座)(駿河記・新風土記他より)		
	宗悦		一説に慶長10当寺創立(静岡市史より)		
	(駿南)徹州 (洲)		一説に慶長18・9当寺建立(静岡市史より)	瑞光寺(2)3世	

3番 長源院 廃末－1			旧所在地	有渡郡南安東村	
	雲谷山	永源寺			
			現 況	不明	
本 尊	聖観音(恵信作, 座像, 駿河記・新風土記より)				
開 基	桃岳祖榮和尚(慶長5(1600)または慶安5(1652)3・15示寂, 駿河記・新風土記より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 静岡市史 長源院資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開基	桃岳祖榮	慶長 5 (1600) 3・15 慶安 5 (1652) 3・15	(和尚)(駿河記より) (和尚)(新風土記より)		
中興	文巖瑞鼎	延享 2 (1745)11・3	(和尚)中興, 三河宝飯郡山口氏出身, 正保7・10・28生まれ, 三河宝飯郡虎岳山周峰弟子, 尾張鷲嶺山にて不徹(愚鑑)・知鋒(雄)禅に師事20年, 長源院通山(伝)達法嗣, 長源院在住24年, 当寺堂宇建立, 世寿96歳(新風土記より)	長源院(3)14世	

3番 長源院 廃末—2			旧所在地	有渡郡有東村
		喜増院(龜藏院)		
			現 況	不明
本 尊	阿弥陀如来(駿河記・新風土記他より)			
備 考	「喜藏寺」(寛永より)			
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 静岡市史 長源院資料			

3番 長源院 廃末—3			旧所在地	有渡郡沓谷村	
	白龍山	善長院(善長寺)			
			現 況	不明	
開 山 年	永禄8(1565)(駿河村誌より)(編者注：開基・開山との年代不整合)			草 創 年	
本 尊	観音(駿河記・駿河志料より)				
開 基	津茂羅守湖山蓮光居士(応永5(1398)9・5没，駿河記・新風土記より) 恭岱玉座元(永正1(文亀4，1504)2・2示寂，駿河志料より)				
備 考	履谷山(創建時，長源院開山見知和尚留錫後に山号を改め長源院末となる，駿河志料より)				
参考資料	寛永 巡見帳 巡見記 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(沓谷村) 長源院資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	堯繁舜察	応永 1 (1394)10・2	(和尚または大和尚)(駿河記・新風土記より)		
開基	恭岱 玉	永正 1 (1504) 2・2 (文亀4)	(座元)(駿河志料より)		
開創	(厚福)永琳	(永禄11(1568) 1・21)	永禄8当寺開創(駿河村誌より)	長源院(3)2世，泉秀寺(27)開山，東光寺(102)草創開山	570b

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)(木 村)

	傳州		元禄16当時住職(巡見帳より)		
			安永2(安永3)火災全焼(新風土記・駿河村誌より)		
	寛中		文化9再建(駿河村誌より)		

3番 長源院 廃末－4			旧所在地	有渡郡南安東村	
	瀧澤山(滝沢山)	大圓寺			
			現 況	不明	
開 山 年	文禄2(1593)(駿河記・新風土記他より)		草 創 年		
本 尊	馬頭観音(新風土記より), 観世音菩薩(静岡市史より)				
備 考	「貞福寺」(開創時, 慶長17大圓寺と改名)(駿河記・新風土記他より) 過去帳に永禄・天正・文禄・慶長の檀那の法名の記載ありという(新風土記より)				
統廃時期	「今廃」(駿河記・新風土記より), 本尊は長源院に遷す(静岡市史より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 静岡市史 長源院資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	謙岫(梵益)	(文禄4(1595)6・25)	(和尚)(駿河記・新風土記他より)	長源院(3)6世, 瑞龍寺(6)2世	570e
中興	泰岳是安	寛永12(1635)3・16	(和尚)中興(新風土記より)	長源院(3)8世, 瑞龍寺(6)4世, 曹源寺(76)3世, 増福寺(99)草創開山, 久円寺(437)開山, 指月院(廃)開山	

3番 長源院 廃末—5			旧所在地	志太郡白平村
		長昌寺		
			現 況	不明
参考資料	延享 長源院資料			

3番 長源院 廃末—6			旧所在地	志太郡栗原村
		福泉寺		
			現 況	不明
本 尊	愛宕地藏(駿河記・新風土記より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 長源院資料			

3番 長源院 廃末－7			旧所在地	有渡郡上嶋村 (静岡市駿河区中田)		
	光明山	寶藏寺				
			現 況	不明		
開 山 年	寛永年間(1624－1644)頃(駿河村誌より)		草 創 年			
本 尊	薬師如来(駿河記・駿河志料他より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(中田村) 大里村誌 静岡市史 長源院資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開創	堯山(梵舜)	(寛永12(1635)7・25)	(駿河村誌より)		長 源 院(3)9世, 瑞 龍 寺(6)5世	

3 番 長源院 廃孫末(大圓寺末) ー 1			旧所在地	庵原郡瀬名川村
		長福寺	現 況	不明
参考資料	寛永			

4 番 大林寺 転宗末ー 1			旧所在地	安倍郡籠上村 (静岡市葵区籠上18-10)		
		圓成庵		現 況	臨済宗円成寺	
本 尊	釈迦(駿河記より)					
備 考	尼僧寺(駿河記より)					
参考資料	巡見記 駿河志料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	槐國萬貞	享保12(1727)10・12	(大林寺記録より)		大林寺(4)9世, 海松院 (廃)開山, 雨林寺開山	93c 190a

4 番 大林寺 廃末－2			旧所在地	有渡郡織戸村	
	萬年山	海松院(海松庵)			
			現 況	不明	
開 山 年	享保2(1717)(駿河村誌より)		草 創 年	天平2(勅願寺, 駿河記・新風土記他より)	
本 尊	阿弥陀(駿河記より)				
開 基	安千壽中藏大偷菩薩(駿河記・新風土記より)				
備 考	大林寺隠寮(駿河記より), 寺禄なく久しく無住(三保村誌より)				
統廃時期	明治初年廃寺(折戸学校として使用, 後に畑となる, 三保村誌より)				
参考資料	駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(折戸村) 三保村誌				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	安千壽中藏大偷菩薩		天平2勅願により当寺創建(駿河記・新風土記より)		
開山	槐國萬貞	享保12(1727)10・12	(大林寺記録・新風土記他より), 享保2・9当寺再興(駿河村誌より)	大林寺(4)9世, 圓成庵(廃)開山, 雨林寺開山	93c 190a

6 番 瑞龍寺 廃末ー 1			旧所在地	安倍郡府中御器屋町
	佛海山	以心寺	現 況	不明
備 考	庵室(駿河志料より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 静岡市史			

6 番 瑞龍寺 廃末ー 2			旧所在地	有渡郡河辺村
		耕雲寺	現 況	不明
参考資料	延享 新風土記 駿河志料 静岡市史			

7 番 元長寺 廃末ー 1			旧所在地	安倍郡 (静岡市葵区麻機南)
		松音寺	現 況	不明
参考資料	林叟院史			

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

7番 元長寺 廃末－2			旧所在地	安倍郡北安東村 (静岡市葵区北安東)
		長安寺		
			現 況	不明
備 考	「臨済宗」(駿河記・新風土記・駿河志料より)			
参考資料	(駿河記) (新風土記) (駿河志料) 林叟院史			

7番 元長寺 廃末－3			旧所在地	庵原郡 (静岡市清水区楠)
		弥陀寺		
			現 況	不明
参考資料	林叟院史			

16番 徳願寺 廃末－1			旧所在地 有渡郡鎌田村 (静岡市駿河区鎌田)		
(33)	圓明山	圓珠庵(圓珠院)			
			現 況	不明	
開 山 年	永正2(1505)6(駿河村誌より) 享禄1(1528)(長田村誌より)		草 創 年		
本 尊	薬師如来(駿河記・駿河志料他より)				
統廃時期	昭和年間に無量寺へ統合(徳願寺史より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 駿河村誌(鎌田村) 長田村誌 徳願寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	高国(玄晨) (興)	(文亀2(1502)8・9)	永正2・6当庵開山(駿河村誌より)	慈眼寺(福井91)輪住37世, 徳願寺(16)2世, 新豊院(滋賀・廃)4世, 安養寺(17)草創開山, 桃源院開山, 龍泉寺(富山)開山	862a
開山	大用晨甫	(享禄2(1529)5・21)	享禄1当庵開山(長田村誌より)	慈眼寺(福井91)輪住75世(永正10), 徳願寺(16)4世, 桃源院3世, 安養寺(17)開祖, 福厳寺(神奈川)開山	862b
	義山英忠	安政6(1859)11・23	嘉永3・11徳願寺より当庵へ隠居(徳願寺史より)	徳願寺(16)24世, 秀道院(37)19世	

16番 徳願寺 廃末－2			旧所在地 (静岡市駿河区向敷地)	安倍郡敷地村 (静岡市駿河区向敷地)	
(29)	向船山	儀宗寺			
			現 況	不明	
開 山 年	寛永5(1628)3(駿河村誌より) 正徳年間(1711-1716)(長田村誌より)		草 創 年		
本 尊	薬師如来(駿河記・長田村誌より)				
備 考	「儀叟庵」(寛永より)				
統廃時期	平成15徳願寺へ統合(徳願寺史より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河村誌(向敷地村) 長田村誌 徳願寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	鐵堂愚肝	享保13(1728) 6・8	延宝8当寺より徳願寺へ入山(徳願寺史より)、正徳年間当寺創建(長田村誌より)(編者注:年代不整合)	徳願寺(16)13世	
開創	牧山(活)牛	(享保16(1731) 6・19)	寛永5・3創建(新風土記・駿河村誌より)(編者注:年代不整合)	徳願寺(16)15世	

	隆道全興	明治30(1897) 5・21	明治21徳願寺より当寺へ隠居(徳願寺史より)	徳願寺(16)27世, 東林寺(28)2世	22c
	巨學祥海	大正12(1923)10・15	明治21当寺より徳願寺へ入山, 相良大興寺より当寺へ隠居・示寂(同上) [増田]	徳願寺(16)28世, 大興寺	
	魯庵覚二	平成12(2000) 6・14	昭和63・3・30徳願寺より当寺へ隠居(同上) [岩上]	徳願寺(16)31世, 福泉寺(30)法地開山, 無量寺(32)法地開山	22f

16番 徳願寺 廃末―3			旧所在地 有渡郡鎌田村 (静岡市駿河区鎌田)		
		真如寺(真如軒)			
		現 況	不明		
統廃時期	「今廃」(駿河記・駿河志料より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 徳願寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	品之宗科	永禄12(1569)11・12	当寺へ隠居(徳願寺史より)	徳願寺(16)7世, 桃源院6世, 明光寺(22)草創開山	862e

16番 徳願寺 廃末－4 (塔頭)			旧所在地	安倍郡敷地村
		真養軒		
			現 況	不明
統廃時期	徳願寺13世鉄堂師興国門派帳(貞享12・12)に廃寺とあり(徳願寺史より)			
参考資料	徳願寺史			

16番 徳願寺 廃末―5			旧所在地	志太郡岡部	
		長慶寺			
			現 況	不明	
備考	当寺を徳願寺末と明記する資料なし				
統廃時期	徹巖宗映転住後に廃寺(徳願寺史より)				
参考資料	徳願寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	徹巖宗映	天正 1 (1573) 5・13	当寺より徳願寺へ転住, その後当寺廃寺(徳願寺史より)	慈眼寺(福井91)輪住106世(永禄2), 徳願寺(16)6世, 桃源院5世, 福巖寺(神奈川)3世, 願成寺(同)開山, 南海院(廃)開山	862d

16番 徳願寺 廃末―6 (塔頭)			旧所在地	安倍郡敷地村	
		長全斎			
			現 況	不明	
統廃時期	徳願寺13世鉄堂師興国門派帳(貞享12・12)に廃寺とあり(徳願寺史より)				
参考資料	徳願寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	嘯室宗虎	慶長 5 (1600) 12・5	同斎へ隠居(徳願寺史より)	徳願寺(16)8世, 桃源院7世, 福泉寺(30)草創開山, 無量寺(32)草創開山	862f

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)(木 村)

16番 徳願寺 廃末－7			旧所在地	有渡郡用宗村石田	
		南海院			
開 山 年	永禄年間(1558–1570) (駿河志料より)		草 創 年		
統廃時期	「廃地」(駿河記・駿河志料より)				
参考資料	新風土記 駿河志料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	(徹巖)宗映	天正 1 (1573) 5・13	永禄年間当院開創、永禄10・2・28今川家被官一宮左兵衛尉が寺地寄附(駿河志料より)	慈眼寺(福井91)輪住106世(永禄2)、徳願寺(16)6世、桃源院5世、長慶寺(廃)、福巖寺(神奈川)3世、願成寺(同)開山、長慶寺(廃)	862d

16番 徳願寺 廃末—8			旧所在地	不明	
		梅枝軒			
			現 況	不明	
備 考	当寺を徳願寺末と明記する資料なし				
参考資料	徳願寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	一山南州	寛文6 (1666) 6・15	同軒へ隠居(徳願寺史より)	慈眼寺(福井91)輪住183世(寛永15), 徳願寺(16)11世, 慈雲院(184)開山	862c

16番 徳願寺 廃末—9			旧所在地 (静岡市葵区小瀬戸)		
	金光山	養源寺			
			現 況	不明	
本 尊	聖観音(銅像, 有渡郡足洗村の田畝より掘出, 駿河記・新風土記より)				
備 考	「陽源院」(寛永より)				
統廃時期	明治初年徳願寺へ統合(徳願寺史より)				
参考資料	寛永 巡見帳 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 南藁科村誌 徳願寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	明堂宗賀	慶長 5 (1600) 1・11	同寺へ隠居? (徳願寺史より)	徳願寺(16)9世, 桃源院8世	862g

17番 安養寺 廃末―1			旧所在地	有渡郡小坂村
		雲龍寺	現 況	不明
本 尊	観音(行基作, 駿河記より)			
備 考	「安養寺扣」(駿河記・駿河志料より, 安養寺末との明記なし)			
参考資料	駿河記 駿河志料			

17番 安養寺 廃末―2			旧所在地	有渡郡長沼村 (静岡市葵区長沼)
		儀濟寺	現 況	不明
備 考	「儀西寺」(寛永より)			
統廃時期	徳願寺25世典外師興国門派帳(嘉永5・3)に廃寺とあり(徳願寺史より)			

参考資料	寛永 延享 徳願寺史
------	------------

17番 安養寺 廃末—3			旧所在地	有渡郡小黒村 (静岡市駿河区小黒)
	城陽山	常福寺	現 況	不明
開 山 年	元和1(1615)(駿河村誌より)		草 創 年	
本 尊	観世音菩薩(駿河記・駿河志料他より)			
統廃時期	徳願寺25世典外師興国門派帳(嘉永5・3)に廃寺とあり(徳願寺史より) 明治5頃廃寺(豊田村誌より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(小黒村) 豊田村誌 静岡市史 徳願寺史			
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺 大系譜
	大休(文)長	(元和9(1623)9・19)	(新風土記・駿河志料より), 元和1当寺 開創(駿河村誌より)	安養寺(17)5世, 清龍寺 (廃)開山, 福聚院(廃)開 山 1008c

17番 安養寺 廃末—4			旧所在地	有渡郡小坂村 (静岡市駿河区小坂)
		清龍寺	現 況	不明
統廃時期	「廃跡」(駿河記より), 「廃地」(駿河志料より), 明治以後廃寺(徳願寺史より)			
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 徳願寺史			
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺 大系譜
開山	大休文長	元和9(1623)9・19	(徳願寺史より)	安養寺(17)5世, 常福寺 (廃)開山, 福聚院(廃)開 山 1008c

17番 安養寺 廃末—5			旧所在地	安倍郡長沼村
		長谷寺	現 況	不明
参考資料	寛永			

17番 安養寺 廃末—6			旧所在地	有渡郡小坂村 (静岡市駿河区小坂)
		福壽院(福聚院)	現 況	不明
開 山 年			草 創 年	
本 尊	観音(駿河記より)			
統廃時期	徳願寺25世典外師興国門派帳(嘉永5・3)に廃寺とあり(徳願寺史より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 徳願寺史			
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺 大系譜
開山	大休文長	元和9(1623)9・19	(徳願寺史より)	安養寺(17)5世, 常福寺 (廃)開山, 清龍寺(廃)開 山 1008c

17番 安養寺 廃末—7			旧所在地	有渡郡小坂村赤坂 (静岡市駿河区小坂)
		靈光寺	現 況	不明
統廃時期	徳願寺25世典外師興国門派帳(嘉永5・3)に廃寺とあり(徳願寺史より)			

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 徳願寺史
------	--------------------------

18番 歆昌院 廃末－1			旧所在地	有渡郡丸子村泉ヶ谷
		喜見寺	現 況	不明
備 考	宇津山記に喜見庵とあり(新風土記・駿河志料より)			
統廃時期	「廃地」(駿河記・駿河志料より), 「廃す」(新風土記より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料			

18番 歆昌院 廃末—2			旧所在地	有渡郡丸子村泉ヶ谷		
		月秀寺				
			現 況	不明		
統廃時期 「廃地」(駿河記・駿河志料より), 「今廃す」(新風土記より)						
参考資料 延享 駿河記 新風土記 駿河志料						
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開創	心山普禅	享保 6 (1721) 7・18	正徳2当寺建立・当寺へ隠居(歆昌院記録より)		歆昌院(18)10世	609d

18番 歆昌院 廃末－3			旧所在地	有渡郡丸子村泉ヶ谷
	泉谷山	慈昌寺	現 況	不明
本 尊	千手観音(立像, 弘法または行基作, 巡見帳・巡見記他より)			
統廃時期	「今廃す」(新風土記より), 「廃地」(駿河志料より)			
参考資料	巡見帳 巡見記 延享 駿河記 新風土記 駿河志料			

18番 歆昌院 廃末－4			旧所在地	有渡郡丸子村泉ヶ谷
		士徳寺	現 況	不明
備 考	「士徳院」(寛永より), 「重徳寺」(延享より)			
統廃時期	「廃地」(駿河記・駿河志料より)			
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料			

18番 歆昌院 廃末—5			旧所在地	有渡郡丸子村戸斗谷	
	青木山	盛徳寺			
			現 況	不明	
開 山 年	万治1(1658)(駿河村誌より) 正保3(1646)・1(長田村誌より)		草 創 年		
本 尊	千手観音(駿河記・駿河志料より)				
備 考	「清徳院」(寛永より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(丸子驛) 長田村誌				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	(訓南)存祐	(寛文8(1668)1・2)	万治1当寺開創(駿河村誌より) 正保3・1当寺開創(長田村誌より)	歆昌院(18)7世	609a

18番 歆昌院 廃末—6			旧所在地	有渡郡丸子村宿西入口	
	金谷山	長榮寺			
			現 況	不明	
開 山 年	元和2(1616)(駿河村誌より)		草 創 年		
本 尊	弥陀(巡見帳・巡見記より), 聖観音(駿河記・駿河志料より)				
参考資料	巡見帳 巡見記 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(丸子驛)				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	月心		元和2当寺開創(駿河村誌より)		

18番 歆昌院 廃末－7				旧所在地	有渡郡丸子村三角
	神谷山		養福寺		
				現 況	不明
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料			駿河村誌(丸子驛)	

18番 歆昌院 廃末—8			旧所在地	有渡郡丸子村
		林泉庵		
			現 況	不明
参考資料	寛永			

34番 洞慶院 廃末－1 (塔頭)			旧所在地	安倍郡羽鳥村	
		瑞雲寺			
			現 況	不明	
備 考	洞慶院4世賢窓常俊住庵の地(洞慶院史・駿河記他より)				
統廃時期	元禄16以前に「敗壊」(洞慶院史より) 「破壊地，此寺後に遠江犬居に移す，今瑞雲寺是なり」(駿河記より)				
参考資料	駿河記 駿河志料 洞慶院史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	賢窓常俊	永正 4 (1507)11・4	(大和尚)(洞慶院史より)	大本山總持寺370世，洞慶院(34)4世，大洞院(1303)，崇信寺(1304)4世，龍沢寺(福井27)30世，龍泉院(77)開山，真珠院(125)開山，(大通院(140)開山)	383d 1026c

34番 洞慶院 廃末—2(塔頭)			旧所在地	安倍郡羽鳥村	
		増福寺			
			現 況	不明	
本 尊	観音(運慶作, 洞慶院史・駿河記他より)				
備 考	洞慶院6世回夫慶文住庵の地(同上)				
統廃時期	明治初年に洞慶院が独住制になるまで存続(洞慶院史より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 服織村誌 洞慶院史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	回夫慶文	大永4(1524)4・20	(大和尚)洞慶院住職前に当寺で同院塔司を務める(洞慶院史より)	洞慶院(34)6世, 長光寺(61)開山, 林泉寺(578)開山, 智満寺(651)開山	383d

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

	鳥林		「増福寺本尊観音再興化牒序」(元禄16・9)に署名あり(同上)		
--	----	--	---------------------------------	--	--

34番 洞慶院 廃末—3 (塔頭)			旧所在地	安倍郡羽鳥村	
		満祥寺 (満詳寺)			
			現 況	不明	
備 考	洞慶院5世行之正順住庵の地 (洞慶院史・駿河記他より)				
統廃時期	元禄16以前に「敗壊」(洞慶院史より)				
参考資料	駿河記 駿河志料 洞慶院史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	行之正順	永正12(1515) 6・19	(大和尚)(洞慶院史より)	大本山總持寺379世, 洞慶院(34)5世, 大洞院(1303)18世(長享1・永正6), 龍澤寺(福井27)26世, 大正寺(107)開山, 永明寺(189)開山	383d 1026d

35番 見性寺 廃末— 1			旧所在地	安倍郡新聞村
		見福寺		
			現 況	不明
参考資料	寛永			

35番 見性寺 廃末—2			旧所在地	安倍郡小瀬戸村
		心楽院		
			現 況	不明
参考資料	寛永			

35番 見性寺 廃末—3			旧所在地	安倍郡新聞村 (静岡市葵区新聞)		
(150)	延命山	瑞泉寺		現 況	墓地	
開 山 年	慶長1(1596)(駿河村誌より)		草 創 年			
備 考	「瑞泉院」(寛永より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(新聞村) 服織村誌 見性寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開創	噉公		慶長1当寺開創(駿河村誌より)			

35番 見性寺 廃末—4			旧所在地	安倍郡飯間村 (静岡市葵区飯間)
	正徳山	瑞龍院		
備 考	「南黒山」(駿河記より), 「沼谷山」(駿河志料より), 明治5当寺に小学校開設(南藁科村誌より)			
統廃時期	明治5より後に廃寺(南藁科村誌より)			
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 南藁科村誌 見性寺資料			

35番 見性寺 廃末—5			旧所在地	安倍郡小瀬戸村	
		善法寺	現 況	不明	

統廃時期	大正1以前に廃寺(南藁科村誌より)				
参考資料	延享	駿河記	新風土記	駿河志料	南藁科村誌 見性寺資料

35番 見性寺 廃末－6			旧所在地	安倍郡小瀬戸村
	金谷山	大龍寺	現 況	墓地
備 考	「大龍院」(寛永より)			
統廃時期	大正1以前に廃寺(南藁科村誌より)			
参考資料	寛永	巡見帳	延享	駿河記 新風土記 駿河志料 南藁科村誌 服織村誌 見性寺資料

35番 見性寺 廃末－7			旧所在地	安倍郡富澤村	
	富澤山	貞參寺			
			現 況	墓地	
本 尊	聖観音, (旧阿弥陀, 高巖寺時代)(駿河記より)				
開 基	實相貞參大姉(水野氏先祖)(駿河記より)				
備 考	「高巖寺」(往古, 駿河記より), 「貞泉寺」(寛永より)				
統廃時期	明治初年無住のため廃寺(中藁科村誌より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 中藁科村誌 見性寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	高岩 参	元和 1 (1615)	(和尚)(駿河記より)		

35番 見性寺 廃末－8			旧所在地	安倍郡奈良間村	
	寶珠山	如意庵			
			現 況	不明	
開 山 年	弘治3 (1557) (駿河村誌より)		草 創 年		
本 尊	観音(駿河記・駿河志料他より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(奈良間村) 中藁科村誌 見性寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	雲光		弘治3当寺開創(駿河村誌より)		
開山	天齡智道	大正3 (1914) 2・18	(見性寺記録より) [松永]	見性寺(35)19世, 龍光院20世, 法城寺(41)開祖, 常安寺(45)開山, 正信院(48)開山	570h

35番 見性寺 廃末－9			旧所在地	安倍郡小瀬戸村
		法壽庵(法壽寺)		
			現 況	墓地
備 考	「寶壽院」(寛永より)			
統廃時期	大正1以前に廃寺(南藁科村誌より)			
参考資料	寛永 延享 新風土記 南藁科村誌 見性寺資料			

35番 見性寺 廃末－10			旧所在地	安倍郡清沢村中塚	
	黒峯山	保泉寺(法泉寺)	現 況	墓地	
開 山 年	元禄年間(1688-1704)(清沢村誌より)		草 創 年		

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)(木 村)

本 尊	地藏菩薩(駿河記・駿河志料他より)
統廃時期	明治12-13頃廃寺(清澤村誌より)
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 清澤村誌 見性寺資料

35番 見性寺 廃末—11	旧所在地	安倍郡大宗村
陽泉院	現 況	不明
参考資料	寛永	

35番 見性寺 廃末—12			旧所在地	安倍郡建穂村	
(54)		林富寺(林福寺)			
			現 況	墓地	
開 山 年	延宝2(1674)(駿河村誌より)		草 創 年		
備 考	「増善寺末」(新風土記・服織村誌より)				
参考資料	延享 新風土記 駿河村誌(羽鳥村) 服織村誌 見性寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	(乾山)傳甫	(延宝9(1681)7・19)	延宝2当寺建立(駿河村誌より)	見性寺(35)6世、盤龍寺(50)開山	570g

39番 陽明寺 廃末－1			旧所在地 安倍郡檜尾村 (静岡市葵区檜尾524-1)		
(57)	龍頂山	海前寺(海禅寺)			
			現 況	公民館	
開 山 年	永禄8(1565)(陽明寺資料より)		草 創 年		
本 尊	虚空蔵菩薩(陽明寺資料より), 聖観世音菩薩(駿河記・駿河志料他より)				
備 考	「成等山」(駿河記・駿河志料他より)				
統廃時期	平成14・10・18過疎化のため陽明寺へ統合(陽明寺資料より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大川村誌 陽明寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	高翁道印	文禄3(1594)1・20	永禄8当寺開山(陽明寺資料より)	陽明寺(39)3世, 宝積寺(55)開山	
	意法堯尊	正徳1(1711)11・22	(世代不明)(同上)		
	恵薫宗智	享保15(1730)10・22	(同上)(同上)		
	悟庵道印	明治25(1892)8・7	(陽明寺資料より)	陽明寺(39)26世, 宝光寺(廃)	
	大鑑保堂	平成19(2007)3・18	(同上) [都築]	陽明寺(39)31世, 秀道院(37)27世, 宝積寺(55)前住	214f
	大忍晃三		平成14・10・18陽明寺へ統合・廃寺(同上) [都築]	陽明寺(39)32世, 秀道院(37)28世, 宝積寺(55)現住	214g

39番 陽明寺 廃末—2	旧所在地	安倍郡道光村
神力山 学恩寺	現 況	農地
開 山 年	承応1(1652)(陽明寺資料より)	草 創 年
統廃時期	「今廃地」(駿河記より), 「廃」(駿河志料より), 寛文(1661-1673)以前廃寺(大川村誌より)	

参考資料	延享 駿河記 駿河志料 大川村誌 陽明寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	風岸良松	承応 1 (1652)	承応1当寺開山(陽明寺資料より)	陽明寺 (39)5世	

39番 陽明寺 廃末—3			旧所在地 (安倍郡坂上村東 (静岡市葵区坂ノ上))		
	太平山	向雲寺(高雲寺)		現 況 薬師堂	
開 山 年	天文10(1541)(陽明寺資料より)		草 創 年		
本 尊	薬師如来(陽明寺資料より), 聖観世音菩薩(大川村誌より)				
統廃時期	明治初年に火災に遭い3年後に再建, 祝賀の夜再び全焼したので再建を諦め陽明寺へ統合(陽明寺資料より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大川村誌 陽明寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	巨海原済	弘治 3 (1573) 2・22	天文10当寺開山(陽明寺資料より), (弘治2(1572)2示寂(駿河記・駿河志料より))	陽明寺(39)2世, 広沢寺(神奈川180)2世, 吉祥寺(43)開山, 向陽寺(廃)開山, 宝光寺(廃)開山, 龍像寺(廃)開山	560c
	寛苗良諦	享保14(1729)12・29	(世代不明)(陽明寺資料より)		
	玄峰徳間	元文 4 (1739) 4・11	(同上)(同上)		
	本翁良禅	明和 3 (1766) 6・27	(同上)(同上)		
	寛壽良山	天明 2 (1782)12・19	(同上)(同上)		
	明堂智鏡	寛政11(1799) 1・15	(同上)(同上)		

39番　陽明寺　廃末—4			旧所在地	安倍郡杉尾村
		高福寺		
			現　　況	不明
参考資料	清澤村誌			

39番 陽明寺 廃末—5			旧所在地 (安倍郡坂上村西 (静岡市葵区坂ノ上))		
	曇華山	向陽寺			
開 山 年	天文10(1541)(陽明寺資料より)		現 況	不明	
			草 創 年		
本 尊	千手観音菩薩(陽明寺資料より), 地藏(駿河記・大川村誌より), 薬師如来(行基作, 木像, 高一丈, 駿河記・新風土記他より)				
統廃時期	明治初年廃寺(大川村誌より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大川村誌 陽明寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	巨海原済	弘治 3 (1573) 2・22	天文10当寺開山(陽明寺資料より)	陽明寺(39)2世, 広沢寺(神奈川180)2世, 吉祥寺(43)開山, 向雲寺(廃)開山, 宝光寺(廃)開山, 龍像寺(廃)開山	560c

39番 陽明寺 廃末—6			旧所在地	安倍郡日向村 (静岡市葵区日向)	
	朝旭山	福田寺	現 況	観音堂	

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

開山年	文禄5(1596)以前(同年再建, 駿河記より)		草創年		
本尊	千手観音菩薩(行基作, 陽明寺資料・駿河記他より)				
参考資料	駿河記 駿河志料 陽明寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺
開山	行基菩薩		(陽明寺資料より)		大系譜

39番 陽明寺 廃末－7			旧所在地 (静岡市葵区崩野424)		
(49)	東谷山	寶光寺(法光寺)			
開山年	天文3(1534)(陽明寺資料より)		草創年		
本尊	虚空蔵菩薩(陽明寺資料・駿河記他より)				
統廃時期	平成19・5・31過疎化のため陽明寺へ統合(陽明寺資料より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大川村誌 陽明寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	巨海慧才	弘治3(1557)2・11	天文3当寺開山(陽明寺世代としては巨海原済と記録)(陽明寺資料より)	陽明寺(39)2世, 広沢寺(神奈川180)2世, 吉祥寺(43)開山, 向雲寺(廃)開山, 向陽寺(廃)開山, 宝光寺(廃)開山, 龍像寺(廃)開山	560c
	貴山堯尊	享保7(1722)2・14	(世代不明)(同上)		
	観室良音	明和3(1766)2・12	(同上)(同上)		
	高嶽泰山	安永3(1774)5・5	(同上)(同上)		
	圓山良覚	天明3(1783)10・11	(同上)(同上)		
	玉應文韶	明治5(1872)11・18	(陽明寺資料より)		
	玉泉道淳	明治3(1870)10・18	(同上)		
	大宏雄鱗	明治20(1887)8・29	(同上)		
	悟庵道印	明治25(1892)8・7	(同上)	陽明寺(39)26世, 海前寺(廃)	
	(梅天)道仙	昭和11(1936)9・10	(同上)	石蔵院(112)25世, 怡泉寺(120)23世	
	心田悟雄	昭和31(1956)2・11	(同上)	陽明寺(39)29世, 宝積寺(55)前住	
8	大徳禪雄	昭和49(1974)5・30	(同上) [上村]		914f
9	大應全光		大正11・2・11生まれ, 昭和32・6・10住職, 昭和37・2・20より半年間陽明寺兼務, 平成18・8・31退院(同上) [上村]		914g
	大忍晃三		平成18・9・1兼務, 平成19・5・31陽明寺へ統合・廃寺(同上) [都築]	陽明寺(39)32世, 秀道院(37)28世, 宝積寺(55)現住	214g

39番 陽明寺 廃末—8			旧所在地	安倍郡大間村
		瀧前寺(龍泉寺)		
			現 況	不明
本 尊	虚空蔵菩薩(大川村誌より)			
統廃時期	大正年間(大正2から寺籍番号決定までの間)廃寺			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大川村誌			

40番 龍津寺 廃末－1	旧所在地	安倍郡羽鳥村
神宮寺	現 況	不明
参考資料	延享	

40番 龍津寺 廃末－2	旧所在地	安倍郡羽鳥村
明窓寺(明窓軒)	現 況	不明
備 考	「大林寺末, 明窓院」(寛永より), 小庵地(駿河記より)	
統廃時期	「今破壊」(駿河記より)	
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料	

59番 天徳院 廃末―1			旧所在地	安倍郡南村	
	仏法山	永見寺	現 況	不明	
開 山 年	永禄年間(1558–1570) (新風土記より)		草 創 年		
本 尊	阿弥陀(駿河志料より)				
備 考	もと村民大谷伊右衛門持庵(新風土記より), 天徳院は仮本寺(山城国淀養源寺末, 駿河志料より)				
参考資料	新風土記 駿河志料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺
開山	鐵舟	元禄16(1703) 9・17	(新風土記・駿河志料より)		養源寺(大阪)

59番 天徳院 廃末－2			旧所在地	安倍郡北村 (静岡市葵区北277-1)		
(62)	洞谷山	喜相院(貴相院)				
			現 況	北陽山瑞雲寺		
開 山 年	元亀2 (1571) (麻機村誌より)			草 創 年	不詳(真言宗) (新風土記より)	
本 尊	虚空蔵菩薩(駿河記・新風土記他より)					
備 考	「喜宗院」(寛永より), 「道谷山」(新風土記・駿河資料他より) もと北方の山上にあり(新風土記より)					
統廃時期	昭和32・9・26般若山靈仙寺と合併し北陽山瑞雲寺開創(瑞雲寺記録より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(北村) 麻機村誌					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	鳳山祖麟	(天正 5 (1577) 10・8)	元亀2当院創立(麻機村誌より)		天徳院(59)2世, 永明寺(189)4世, (養秀寺(66))開山), (東林寺(69) 前住)	505b
法 地 開 闢 始 祖	金梁玄剛	(天保10(1839) 2・11)	勧請, 明治12・12法地開闢(同上)		天徳院(59)23世, 桂林寺(81)4世	204b
5	文雄		大正1当時住職(同上) [安田]			
7	洞外大仙	昭和50(1975) 10・25	昭和32・9・26当寺と靈仙寺を合併して瑞雲寺開山(瑞雲寺記録より) [村上]		靈仙寺(廃)5世, 瑞雲寺(62)開山	506c

59番 天徳院 廃末－3	旧所在地	安倍郡東村
長福寺	現 況	不明

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)(木 村)

参考資料	寛永
------	----

59番 天徳院 廃末－4			旧所在地 (静岡市葵区北769)			
(70)	般若山	靈仙寺(靈山寺)				
		現 況	墓地			
開 山 年	天正19(1591)(麻機村誌より) 正徳年間(1711-1716)(駿河村誌より)		草 創 年	不詳(真言宗)(明治より)		
本 尊	阿弥陀如来(駿河記・駿河志料他より)					
備 考	「良善寺」(寛永より), もと般若平(裏面の高台)にあり(駿河村誌・麻機村誌より)					
統廃時期	昭和32・9・26洞谷山喜相院と合併し北陽山瑞雲寺開創(瑞雲寺記録より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 駿河村誌 麻機村誌					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	慶相麟積		(駿河志料・駿河村誌より)			
開山	州谷長吞	(文禄4(1595)6・14)	天正19当寺創立(麻機村誌より)		天徳院(59)3世, 永明寺(189)6世	505d
	龍堂		向敷地村不動院住僧, 正徳年間当寺再建・禅寺とする(駿河村誌より)			
法 地 開 闢 始祖	大演鑑悟	(昭和13(1938)2・14)	(大和尚)勧請(麻機村誌より) [安井]		天徳院(59)29世, 東林寺(69)2世	909e
4	鳳運道壽		(和尚)明治36・3・4法地免牘拝受(同上) [田中]			506b
5	洞外大仙	昭和50(1975)10・25	昭和32・9・26当寺と喜相院を合併して瑞雲寺開山(瑞雲寺記録より) [村上]		喜相院(廃)7世, 瑞雲寺(62)開山	506c

60番 増善寺 廃末－1			旧所在地	安倍郡足久保村安岡 (静岡市葵区足久保口組八十岡)		
(151)	寶田山(寶永山)	永福寺		現 況	墓地	
開 山 年	永禄13(1570)(増善寺資料より) 慶長14(1609)(駿河村誌より)		草 創 年			
本 尊	聖観世音菩薩(増善寺資料より)					
備 考	「養福寺」(寛永より)					
統廃時期	明治22年廃寺(増善寺資料より)，明治33増善寺へ統合(美和村誌より) 平成7・4・8跡地に「永福寺跡記念碑」建立(増善寺資料より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(足久保村) 美和村誌 増善寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	蘭室宗佐	天正19(1591)10・23	永禄13当寺開山(増善寺資料より)		石雲院(607) 輪住(永禄12, 天正18), 増善寺(60)7世, 大雲院(767)開山	
開創	異 外 茂		慶長14当寺創立(駿河村誌より)			
	悟春即抽	元文 2 (1737) 7	(首座)(増善寺資料より)			
	心印鐵牛	文化 3 (1806) 6	(沙弥)(同上)			
	峯山圓林	文化13(1816)11	(沙弥)(同上)			
	昌山碩榮	文政 6 (1823) 6	(和尚)相模出身，臨済宗，在住3年(同上)			
	昌山眞榮	安政1 (1854) 7・23 (嘉永7)	(沙弥)(同上)			

	蓬界定瀛	安政 6 (1859) 10・5	(上座) 徳願寺国英和尚の血脈、遠江浜松出身、大功作の人、世寿55歳(同上)	
--	------	------------------	--	--

60番	増善寺	廃末—2	旧所在地	安倍郡渡村
		久昌寺	現況	不明
参考資料	延享 増善寺資料			

60番　増善寺　　転宗末－3			旧所在地	安倍郡牧ヶ谷村 (静岡市葵区牧ヶ谷281)	
	牧谷山	耕雲寺		現　　況	臨済宗耕雲寺
本　　尊	阿弥陀(駿河記・駿河志料より)				
統廃時期	江戸時代に臨済宗に転宗(宝泰寺末)，キリシタン事件に連座して除籍(増善寺資料より)				
参考資料	駿河記　新風土記　駿河志料　増善寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	居廓元宋	天文11(1542) 6・12	大永6当寺へ隠居(増善寺資料・駿河記他より)	石雲院(607) 輪住(永正17)，増善寺(60)3世，東雲寺(75)草創開山，	405b

60番	増善寺	廃末—4	旧所在地	安倍郡足久保村 (静岡市葵区足久保奥長島)
		持慈庵(地慈庵)	現況	不明
統廃時期	天保7より無住(増善寺資料より)			
参考資料	延享 増善寺資料			

60番	増善寺	廃末—5	旧所在地	安倍郡足久保村 (静岡市葵区足久保奥長島)
		地福寺	現況	不明
統廃時期	天保10より無住(増善寺資料より)			
参考資料	延享 増善寺資料			

60番	増善寺	廃末—6	旧所在地	安倍郡足久保村 (静岡市葵区足久保奥長島)
		曹溪寺	現況	不明
統廃時期	天保8より無住(増善寺資料より)			
参考資料	延享 増善寺資料			

60番　増善寺　廃末—7			旧所在地	安倍郡慈悲尾村 (静岡市葵区慈悲尾二軒家)		
		長昌院		現　　況	山林，農地	
参考資料	延享　増善寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	大義象方	享保15(1730)11・26	(大和尚)(増善寺資料より)		總持寺普蔵院輪住(元禄15)・増善寺(60)21世	1039d

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

	宜活宗随	元文1(1736)12・17	享保17・11・26当院へ隠居(同上)	石雲院(607)輪住(宝永5), 増善寺(60)22世, 龍雲寺(105)3世	
	月心道巢	元文4(1739)6	(首座)文化4・6尾張出身, 聖応寺衆寮(同上)		

60番　増善寺　　廃末—8			旧所在地	安倍郡牧ヶ谷村 (静岡市葵区牧ヶ谷)		
		長徳寺				現　　況
備　考	「長徳庵」(寛永より), 「洗耳寺末」(駿河記より)					
統廃時期	「廃」(駿河志料より)					
参考資料	寛永　延享　駿河記　新風土記　駿河志料　増善寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
	通巖達公	天和1 (1681) 3	(首座)(増善寺資料より)			

60番 増善寺 廃末—9			旧所在地	安倍郡足久保村 (静岡市葵区足久保)		
		長福寺				
			現 況	不明		
参考資料	寛永 巡見帳 増善寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
	清岩泉公	慶長 6 (1611) 4	(座元) (増善寺資料より)			
	辰峯堯寅	寛文12(1635) 9	(座元) (同上)			
	得峯円龍	宝永 6 (1709) 1	(座元) (同上)			

60番 増善寺 廃末—10			旧所在地	安倍郡西谷村 (静岡市葵区西ヶ谷)	
		貞林寺		現 況	農地, 墓地
開 山 年	天文16(1547) (増善寺資料より)		草 創 年		
備 考	「貞輪寺」(寛永より)				
統廃時期	文久3廃寺, 明治初年増善寺へ統合(増善寺資料より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 増善寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	僊林恵椿	弘治 1 (1555) 12・21	(大和尚) 天文16当寺開山・隠居 (増善寺資料より)	石雲院(607) 輪住(大永7), 大洞院(1303) 輪住(天文10), 増善寺(60)4世, 玖延寺(1227)開山	405c
	寿岳 永	正保 4 (1647) 11	(首座) (同上)		
	雄峯村英	享保12(1727) 7	(首座) (同上)		
	通岩養達		(首座) (同上)		
	宗要学禅	享保18(1733) 6	(上座) (同上)		
鑑司	具照黙眼	宝暦10(1760) 7	(上座) 盲目(同上)		
	不得全心	明和 4 (1767) 11	(沙弥) (同上)		
	貞玄尼	文政 6 (1823) 1	無外の弟子(同上)		
	観山		天保14過去帳新調(同上)		

60番 増善寺 廃末—11	旧所在地	安倍郡足久保村 (静岡市葵区足久保)
東源寺(東原庵)	現 況	不明
統廃時期	天保5頃より無住(増善寺資料より)	
参考資料	延享 増善寺資料	

60番 増善寺 廃末—12			旧所在地 (安倍郡牧ヶ谷村 (静岡市葵区牧ヶ谷))		
		梅桂寺(梅溪寺)		現 況 不明	
備 考	「梅桂院」(寛永), 「洗耳寺末」(駿河記より)				
統廃時期	「破壊地」(駿河記より), 「廃」(駿河志料より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 増善寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	唐洲堯公	寛永15(1638)	(首座)(増善寺資料より)		
	舜越泉堯	寛文12(1672) 5	(座元)(同上)		
	眞庵隣達	元禄13(1700) 5	(首座)(同上)		
	明山重州	享保 6 (1721) 8	(和尚)(同上)	普春寺(廃)	

60番 増善寺 廃末—13			旧所在地 (安倍郡千代村 (静岡市葵区千代)		
	桃花山	普春寺(富春寺)		現 況 道路(国道1号バイパス)	
開 基	通菴達公首座(寛永13(1636)2・6示寂)				
備 考	「富春庵」(寛永より)				
統廃時期	文久3廃寺, 昭和50国道一号バイパス工事に伴い墓地を増善寺へ移転(増善寺資料より)				
参考資料	寛永 延享 新風土記 駿河志料 服織村誌 普春寺過去帳				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開基	通菴達公	寛永13(1636) 2・6	(首座)(普春寺過去帳より)		
	端正龍的	延宝 7 (1679) 9・17	(首座)(同上)		
	一洲本錫	元禄13(1700) 2・8	(首座)(同上)		
	明山重洲	享保 6 (1721) 8・27	(和尚)(同上)	梅桂寺(廃)	
	慧實了智	宝暦 8 (1758) 6・5	(首座)(同上)		
	善鐵虎哉	文化11(1814) 7・18	(首座)(同上)		
	温室愿恭	天保 3 (1832) 3・6	(和尚)甲斐郡内宝教寺徒, 増善寺32世 玄童仙洲大和尚焼香(同上)		

60番 増善寺 廃末—14	旧所在地	安倍郡足久保村 (静岡市葵区足久保谷沢)
寶持庵	現 況	不明
開 山 年	慶長年間(1596-1615)(増善寺資料より)	
備 考	「法壽庵」(寛永より)	
統廃時期	天保12より無住(増善寺資料より)	
参考資料	寛永 延享 増善寺資料	

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)(木 村)

60番	増善寺	廃末—15	旧所在地	安倍郡慈悲尾村 (静岡市葵区慈悲尾字保檀化)
		菩提院	現 況	不明
備 考	増善寺の旧地(増善寺17世大安寅龍大和尚代に現在地へ移転)			
参考資料	延享 増善寺資料			

60番	増善寺	廃末—16	旧所在地	安倍郡巻谷
		法身庵	現 況	不明
参考資料	寛永			

60番	増善寺	廃末—17	旧所在地	安倍郡井宮村
	内津山	妙見寺	現 況	不明
本 尊	釈迦(座像, 行基作, 巡見帳より)			
備 考	もと美濃国内津にあり, 徳川家康がこの地へ移転(巡見帳より) 「真言宗建穂寺末」(駿河記・新風土記・駿河志料より)			
参考資料	巡見帳 (駿河記) (新風土記) (駿河志料)			

60番 増善寺 廃末—18			旧所在地 安倍郡柳新田村 (静岡市葵区柳新田)		
	普田山	楊安寺(養安寺)		現 況 宅地, 墓地	
本 尊	聖観世音菩薩(駿河記・静岡市史より)				
開 基	陽安宝(芳)春首座(寛永13(1636)8示寂, 増善寺資料より)				
備 考	「平ヶ谷天徳寺末」(安東村誌より)				
統廃時期	文久3廃寺(増善寺資料より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 安東村誌 静岡市史 増善寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開基	陽安宝春 (芳)	寛永13(1636)8	(首座)(増善寺資料より)		
	監室察公	正保2(1645)4	(首座)(同上)		
4	智通傳察	元禄5(1692)7	(座元)(同上)		
中興	法山了傳	元禄2(1689)11	(和尚)中興(同上)		
5	節丹吏貞	正徳6(1716)9	(座元)(同上)		
	文明機道	享保17(1732)3	(首座)(同上)		
	聞聲牛見	享保20(1735)1	(首座)(同上)		
	昌林智槃	宝暦11(1761)12	(首座)(同上)		
	千丈舜高	天明4(1784)4	(和尚)(同上)		
	月浄牛見	享和5?	(首座)再住7年, 客殿建立(同上)		
	黙云大要	文化7(1810)3	(和尚)(同上)	清源院7世	409e
	佛山眞戒	元治1(1864)9・5	(和尚)大谷大正寺玉巖弟子(同上)		
	新光		半鐘新添(弘化3什物過去帳より)(同上)		

60番 増善寺 廃末—19			旧所在地	安倍郡牧ヶ谷村 (静岡市葵区牧ヶ谷)	
		養福寺			
			現 況	不明	
備 考	「用福庵」(寛永より), 「洗耳寺末」(駿河記・駿河志料より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 増善寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	昌庵存久	寛永12(1635) 6	(座元)(増善寺資料より)		
	龍安外天	延宝 1 (1673) 9	(座元)(同上)		
	珠光海浦	宝永 2 (1705) 7	(座元)(同上)		

60番 増善寺 廃末—20			旧所在地	安倍郡足久保村相澤 (静岡市葵区足久保奥組相沢)		
		龍澤寺			現 況	不明
本 尊	地藏菩薩(石地藏, 増善寺資料・駿河記他より)					
備 考	「良宅庵」(寛永より)					
統廃時期	天保7より無住, 檀徒は南叟寺へ移転・以後不詳(増善寺資料より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 美和村誌 増善寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
	悦岩榮喜	元和 6 (1620) 11	(記室)(増善寺資料より)			
	凡岩養順	寛文13(1673) 3	(首座)(同上)			
	普見涼薫	宝永 1 (1704) 7	(和尚)(同上)		龍洞寺(廃)	
	通岩順達	正徳 6 (1716) 2	(座元)(同上)			
	瀑崑随泉	享保18(1733) 10	(首座)(同上)			

60番 増善寺 廃末—21			旧所在地	安倍郡足久保村長島 (静岡市葵区足久保奥組長島)		
		龍洞寺				現 況
本 尊	阿弥陀如来(増善寺資料・駿河記より)					
備 考	「良東院」(寛永より), 別名「寶珠庵」(新風土記・美和村誌より)					
統廃時期	「廃」(駿河志料より), 天保1頃より無住・文久3廃寺(増善寺資料より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 美和村誌 増善寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
	船月傳茂	延宝 2 (1674) 9	(首座)(増善寺資料より)			
	普見涼薫	宝永 1 (1704) 7	(和尚)(同上)		龍澤寺(廃)	
	陽山智春	宝暦 1 (1751) 11	(座元)(同上)			
	一相全覚	宝暦 4 (1754) 6	(知藏)(同上)			
	慈門豊忍	安永 8 (1779) 6	(上座)(同上)			
	松庵祝公		(記室)(同上)			
	朝宗光海	寛政 7 (1795) 2	(首座)(同上)			
	大道宜成	安政 4 (1857) 9・22	(和尚)当寺で示寂, 世寿68歳(同上)		法明寺24世	

61番 長光寺 廃末— 1			旧所在地	安倍郡中野村	
(80)	龍澤山	慈雲院	現 況	不明	

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

開 山 年	永禄3 (1560) (龍泉院史・井川村誌より)			草 創 年		
本 尊	地藏菩薩(駿河記・駿河志料他より)					
開 基	海野氏か？ (龍泉院史より)			開 山		
備 考	当初中野村対岸の長島平(大井川端)にあり(龍泉院史・駿河記より)					
	旧山号「弁天山」(後に龍澤山に改称)(龍泉院史より)					
	明治末から無住(龍泉院史より)，大正1当時無住(井川村誌より)					
統廃時期	昭和初年龍泉院へ統合・本尊は龍泉院へ遷座・山門は庵原郡保蟹寺へ移築(龍泉院史より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(井川村) 井川村誌 龍泉院史					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	開田崇可	永禄 7 (1564) 4・2	(駿河記・新風土記他より)，永禄3当寺開創(龍泉院史・井川村誌より)		長光寺(61)4世	506b
	賢林(永固)	(天正 9 (1581) 2・3)	天正11当寺へ隠居(井川村誌より)(編者注:年代不整合)		龍泉院(77)2世，福寿院(廃)開山，千光寺(廃)開山	
2	的中守孫		(大系譜より)		長光寺(61)5世	506c
3	荏祐宗苺		(同上)		長光寺(61)6世，福寿院(71)開山	506d
4	才室高俊		(同上)		長光寺(61)7世，福寿院(71)2世	506e
5	名翁全譽		(同上)		總持寺普蔵院輪住(寛永20)，長光寺(61)8世，福寿院(71)3世，保蟹寺(133)法地開山	506f 1039a
	秀谷		明和年間再建(駿河村誌より)			
17	柏天東水	文政 5 (1822) 7・25	(東林寺記録より)		東林寺(69)前住12・4世	

61番 長光寺 廃末—2			旧所在地	安倍郡横澤村
		寶泉寺	現況	不明
開山年			草創年	応永33(1426)以前(真言宗)(駿河記より)
本尊	聖観音(駿河記・駿河志料他より)			
備考	「楽音寺」(真言宗時代, 応永33・11銘罫口あり, 駿河記・新風土記他より)			
統廃時期	明治6廃寺(玉川村誌より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 玉川村誌			

61番 長光寺 廃末—3			旧所在地	安倍郡内匠村
		陽門寺	現況	不明
本尊	十一面観世音(玉川村誌)			
参考資料	玉川村誌			

61番 長光寺 廃末—4			旧所在地	庵原郡大内村
	梶原山	龍泉寺	現況	不明
本尊	毘沙門天(梶原景時影像), 如意輪観世音菩薩(行基作, 座像, 源頼朝御台所守本尊)(巡見帳・巡見記他より)			
開基	龍泉寺殿梶勝源公大居士(梶原平三景時, 正治2(1200)1・20没, 巡見帳・巡見記他より)			

統廃時期	元禄以後薄禄無檀, 明治4・11・7無禄無檀のため廃寺, 明治25・9梶原堂修繕, 明治38・7本堂改築(高部村誌より)				
参考資料	巡見帳 巡見記 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(大内村) 高部村誌				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	円白		(巡見帳より)		
	本察(宗)		元禄16当時住職(巡見帳より), 元禄14諸堂大破・上杉弾正大弼に請求して再築(高部村誌より)		
	哲要		安永4・3・7上杉弾正に再願して梶原堂一字のみ再建・龍泉寺の再建はならず(高部村誌より)		

76番 曹源寺 廃末－1			旧所在地	安倍郡池ヶ谷村 (静岡市葵区奥池ヶ谷)
		向陽寺	現 況	不明
本 尊	阿弥陀如来(駿河記・駿河志料他より)			
統廃時期	明治6曹源寺へ統合(曹源寺史より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 曹源寺史			

76番 曹源寺 廃末－2			旧所在地	安倍郡入島村	
(74)	金島山	指月院			
			現 況	不明	
開 山 年	永正3(1506)8・17(指月院資料より)		草 創 年	(不詳, 鎌倉五山派, 駿河記・新風土記より)	
本 尊	聖観世音菩薩(行基作, 月船和尚安置, 厨子底板に明応8(1499)の銘あり, 指月院資料・曹源寺史より), 薬師(駿河記・駿河志料より)				
備 考	「大圓寺末」(寛永より), 寛永12(1635)3長源院末となり, 慶安2(1650)曹源寺末となる(曹源寺史より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 梅ヶ島村誌 曹源寺史 指月院(宝月院)資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開基	月船 公 (月心 光)	大永1(1521)11・10	(和尚)永正3・8・17当地に来て一字建立・当寺開創(指月院資料・梅ヶ島村誌より)		
	智菴察公	天文7(1538)7・9	(首座)(指月院資料より)		
	月鑑心公	天正1(1573)8・20	(首座)湯野陽福寺老僧(同上)	陽福寺(廃)	
	玉峰守(永)	文禄3(1594)12・5	(大和尚)(同上)	曹源寺(76)開山, 普門寺(86)開山	
	再菴(助)泉	慶長4(1599)2・20	(大和尚)(同上)	曹源寺(76)2世	
5	満室宗悦	慶長11(1606)1・27	中興(同上), 再菴(助)泉法弟, 再菴とともに文禄2の火災で全焼した当寺再興(曹源寺史より), 寛永1舜翁麟堯を開山に勧請し曹源寺末となる(指月院記録より, 編者注:年代不整合)		
開山	泰岳是安	寛永12(1635)3・16	(大和尚)寛永12・3長源院末となる(曹源寺史より), (それ以前は長源院末大圓寺末(寛永より))	曹源寺(76)3世, 長源院(3)8世, 瑞龍寺(6)4世, 増福寺(99)草創開山, 久円寺(437)開山, 大圓寺(廃)中興	
2	寿峰椿公	元和8(1622)6・6	(首座)(指月院資料より)		

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

中 興 開山	舜翁麟堯	寛永12(1635)12・7	(大和尚)(指月院資料より), 勸請(慶安2)曹源寺末となる(曹源寺史より)	曹源寺(76)4世	
3	如山宗意	延宝8(1680)2・2	(指月院資料より)		
	名菴梵譽	天和2(1682)4・24	(座元)(同上)		
4(10)	聲外隣秀	天和2(1682)9・10	(和尚)(同上), 本堂再建を願い托鉢・再建着手後示寂(曹源寺史より)		
	心庵 傳	天和3(1683)8・24	(和尚)(指月院資料より)		
5(12)	源巖秀泉	享保16(1731)7・23	(和尚)(同上), 天和3本堂再建(曹源寺史より)		
6	州豊泉益	寛延4(1751)5・29	(首座)(指月院資料より)		
(16)	高天達音		(和尚)文政3阿弥陀堂建立(曹源寺史より)		
11	照山文中	明治36(1903)9・20	明治13当寺住職, 明治18-34境内の入島学校準訓導の免許を得て教鞭, 法地起立発願(同上) [小川]	曹源寺(76)20世	
2	大乘道悟	明治41(1908)3・1	(大和尚)勸請(同上) [白川]	曹源寺(76)22世, 宝珠院(78宝月院)伝法開山, 養福寺(79)3世, 延命寺(191)14世, 盤石寺(528)28世, 成道寺(551)22世, 興聖院(554)3世, 泉龍寺(558)5世, 興源寺(562)4世	326b
3	大洞得仙	大正8(1919)9・2	(大和尚)勸請(明治38)(同上) [大野]	曹源寺(76)23世, 宝珠院(78宝月院)2世, 養福寺(79)4世, 成道寺(551)23世, 泉龍寺(558)6世, 法蔵院22世	326c
4	孤月文照		(和尚)明治40法地昇等, 示寂後無住(曹源寺史より)		

76番 曹源寺 廃末—3			旧所在地	安倍郡柿島村 (静岡市葵区柿島)
		定林寺	現 況	不明
本 尊	薬師如来(曹源寺史より)			
開 基	定林寺殿(朝倉河内守在重, 元和1(1615)没, 世寿71歳, 新風土記・駿河志料より)			
統廃時期	明治6曹源寺へ統合(曹源寺史より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 曹源寺史			

76番 曹源寺 廃末—4			旧所在地	安倍郡森腰村 (静岡市葵区森腰)
	森東山	潭月寺(丹月寺)	現 況	不明
本 尊	十一面観世音菩薩(駿河記・駿河志料他より)			
備 考	「擔月庵」(寛永より), 常に無住(玉川村誌より)			
統廃時期	明治6曹源寺へ統合(曹源寺史より, 玉川村誌によれば明治5), 本尊は小屋に安置されたが火災で焼失(玉川村誌より)			
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 玉川村誌 曹源寺史			

76番 曹源寺 廃末—5			旧所在地	安倍郡口仙俣村 (静岡市葵区口仙俣)
		涌泉寺(祐泉寺)	現 況	不明
本 尊	薬師如来(駿河記・駿河志料他より)			
統廃時期	明治6曹源寺へ統合(曹源寺史より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 曹源寺史			

76番 曹源寺 廃末—6			旧所在地 (静岡市葵区油野)		
		養福寺(陽福寺)			
			現 況	不明	
本 尊	地藏菩薩(駿河記・曹源寺史より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 曹源寺史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	月鑑心公		(首座)(指月院資料より)	指月院(廃)	

77番 龍泉院 廃末—1			旧所在地	安倍郡井川郷小河内村	
	富谷山	建昌寺			
			現 況	不明	
開 山 年	天正13(1585) (龍泉院史・井川村誌より)		草 創 年		
本 尊	観音(駿河記・駿河志料より)				
統廃時期	大正1以前に廃寺(井川村誌より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(小河内村) 井川村誌 龍泉院史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	金鸞安鸞	慶長12(1607) 8・4	(大和尚)日向出身、天正13当寺開山(龍泉院史より)	龍泉院(77)3世	

77番　龍泉院　　廃末—2			旧所在地	安倍郡井川郷土坂本村		
		石雲寺		現　　況	不明	
開　山　年	慶長15(1610)（龍泉院史・井川村誌より）			草　創　年		
統廃時期	大正1以前に廃寺(井川村誌より)					
参考資料	井川村誌　龍泉院史					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	嶺岩伝達	寛永16(1639) 9・10	慶長15当寺開山(龍泉院史より)		龍泉院(77)4世	

77番　龍泉院　　廃末—3			旧所在地	安倍郡井川郷上田村島和合	
		千光寺(千光院)			
			現　　況	不明	
開　山　年	天正11(1583)（龍泉院史より）		草　創　年		
参考資料	龍泉院史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	賢林永固	天正 9 (1581) 2・3	天正11当寺開山（龍泉院史より）	龍泉院(77)2世, 大泉院(廃)開山, 福壽院(廃)開山	

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

77番 龍泉院 廃末—4			旧所在地	志太郡堀之内村		
(498)	富巖山	大泉院				
			現 況	不明		
開 山 年	永禄2(1559)(駿河記・駿河志料他より)		草 創 年	不詳(天台宗)(駿河記・駿河志料より)		
本 尊	釈迦(駿河記・新風土記他より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 徳山村誌 龍泉院史					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	賢林永固 (堅)	天正 9 (1581) 2・3	永禄2当寺を曹洞宗に転宗、永禄7・11尊牌自筆自彫(駿河記・駿河志料より)		龍泉院(77)2世、千光寺(廃)開山、福壽院(廃)開山	

77番 龍泉院 廃末—5			旧所在地	安倍郡井川郷岩崎村
		東福寺	現 況	不明
開 山 年	慶長年間(1596-1615)(龍泉院史・井川村誌より)		草 創 年	
統廃時期	大正1以前に廃寺(井川村誌より)			
参考資料	延享 井川村誌 龍泉院史			

77番 龍泉院 廃末—6			旧所在地	志太郡梅地村
(88)		梅雲寺	現 況	不明
開 山 年	天正年間(1573-1592)(龍泉院史より)		草 創 年	
本 尊	大日・虚空蔵(駿河記・新風土記他より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 龍泉院史			

77番 龍泉院 廃末－7			旧所在地	安倍郡井川郷田代村	
(87)	八幡山	福壽院			
開 山 年	天正 6 (1578) (龍泉院史・井川村誌より)		現 況	不明	
本 尊	弁財天(駿河記より)				
開 基	海野七郎三郎(駿河記より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(田代村) 井川村誌 龍泉院史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	賢林永固	天正 9 (1581) 2・3	天正6当寺開山(龍泉院史より)	龍泉院(77)2世, 千光寺(廃)開山, 大泉寺(廃)開山	
4	閑隨	天明 1 (1781) 12	寛延1龍泉院留守居・同寺過去帳復元・同寺半鐘改鋳, 梅雲寺過去帳改訂, 榛原郡東陽軒再興尽力, 世寿72歳(龍泉院史より)		

77番 龍泉院 廃孫末(大泉院末)—1			旧所在地	志太郡藤川村坂京
(523)		京昌寺(京昌庵)	現 況	不明
本 尊	阿弥陀(駿河記・新風土記他より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 龍泉院史			

77番	龍泉院	廃孫末(大泉院末) — 2	旧所在地	志太郡岸村
		昌岸寺	現 況	不明
本 尊	延命地藏(駿河記より), 虚空蔵(駿河志料より)			
参考資料	延享 新風土記 駿河志料 龍泉院史			

77番 龍泉院 廃孫末(大泉院末) — 3			旧所在地	志太郡田代村	
(522)		徳林寺			
			現 況	不明	
開 山 年	元禄年間(1688-1704)頃(龍泉院史より)		草 創 年		
本 尊	弥勒(駿河記・新風土記他より)				
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 龍泉院史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開山	遍界傳周	宝永 5 (1708)	(和尚)(駿河記・新風土記他より)		

77番	龍泉院	廃孫末(大泉院末) — 4	旧所在地	志太郡一丁河内村
		保泉庵(保泉寺)	現 況	不明
本 尊	観音(駿河記・新風土記他より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 徳山村誌 龍泉院史			

77番	龍泉院	廃孫末(大泉院末) — 5	旧所在地	志太郡堀之内村野志本
		竜泉庵(良泉寺)	現 況	不明
本 尊	千手観音(駿河記・新風土記他より)			
備 考	「龍泉庵」(延享より), 「良泉寺」(駿河記・新風土記より), 「良泉庵」(駿河志料より), 「龍泉寺」(徳山村誌より)			
統廃時期	明治6廃寺(徳山村誌より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 徳山村誌 龍泉院史			

77番	龍泉院	廃孫末(大泉院末) — 6	旧所在地	志太郡上藤川村
		龍泉寺	現 況	不明
参考資料	延享 龍泉院史			

89番	桃源寺	廃末 — 1	旧所在地	有渡郡中之郷村
	慈雲山	閻王寺	現 況	不明
本 尊	閻魔王(駿河記・駿河志料より)			
参考資料	巡見帳 延享 駿河記 駿河志料			

89番	桃源寺	廃末 — 2	旧所在地	有渡郡吉田村
		延命寺	現 況	不明

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1) (木 村)

参考資料	延享
------	----

89番	桃源寺	廃末－3	旧所在地	有渡郡聖一色村
		海雲寺	現 況	不明
参考資料	延享			

89番	桃源寺	廃末－4	旧所在地	有渡郡中之郷村
		月江院	現 況	不明
参考資料	寛永			

89番 桃源寺 廃末－5			旧所在地	有渡郡国吉田字千日原	
	大黒山	護国寺			
			現 況	不明	
開 山 年	享保1(1716)(駿河村誌より)		草 創 年		
本 尊	地藏菩薩(駿河記より)				
統廃時期	明治10・3桃源寺へ統合(静岡市史より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河村誌(国吉田村) 豊田村誌 静岡市史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	玄鏡		享保1当寺開創(駿河村誌より)		
	梅芳		天保2火災全焼, 同年8月本堂再建(駿河村誌より)		

89番	桃源寺	廃末－6	旧所在地	有渡郡聖一色村
		靈光寺	現 況	不明
参考資料	延享			

91番 法泉寺 廃末－1			旧所在地	有渡郡古庄村	
	瑠璃山	常昌寺(常照寺)			
			現 況	不明	
開 山 年	寛政 2 (1790) (駿河村誌より) (編者注:「延享」以後のため年代不整合)		草 創 年		
本 尊	薬師如来(駿河記・駿河志料他より)				
備 考	「常勝庵, 真珠院末」(寛永より)				
統廃時期	明治初年廃寺(豊田村誌・静岡市史より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 駿河村誌(古庄村) 豊田村誌 静岡市史				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	南國		寛政2当寺開創(駿河村誌より)(編者注:「延享」以後のため年代不整合)		

106番	昌林寺	廃末－1	旧所在地	有渡郡中島村
		見性寺	現 況	不明

本 尊	聖観音(駿河記・静岡市史より)
備 考	「見昌寺」(寛永より)
統廃時期	明治7-8頃昌林寺へ統合(大里村誌・静岡市史より)
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 大里村誌 静岡市史

106番 昌林寺 廃末—2	旧所在地	有渡郡熊野新田
	現 況	不明
参考資料	延享	

106番 昌林寺 廃末—3	旧所在地	有渡郡見瀬村
	現 況	不明
開 山 年	室町時代(大里村誌より)	草 創 年
統廃時期	明治初年廃寺(同上)	
参考資料	大里村誌	

107番 大正寺 廃末—1			旧所在地 有渡郡大谷村 (静岡市駿河区大谷(片山)847)			
		永徳寺				
			現 況	公民館		
開 山 年			草 創 年	不詳(真言宗)(駿河記・駿河志料より)		
本 尊	子育地藏(大正寺資料より), 釈迦(駿河記・駿河志料より)					
開 基	魯春和尚(駿河記・駿河志料より) 永徳寺殿前加賀太守昌久道桂大庵主(年不詳6・3没, 里民櫻井八郎兵衛先祖, 同上)					
備 考	公民館内に本尊を安置し7月24日に片山町内会により施食会を行う(大正寺資料より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大正寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開基	魯春		(和尚)(駿河記・駿河志料より)			

107番 大正寺 廃末—2	旧所在地	有渡郡大谷村
	現 況	宅地
本 尊	釈迦(駿河記・駿河志料より)	
開 基	峯庵林岳(上)座(寛文2(1662)没, 駿河記・駿河志料他より)	
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大正寺資料	

107番 大正寺 廃末—3	旧所在地	有渡郡大谷村 (静岡市駿河区大谷)
	現 況	宅地
本 尊	釈迦(駿河記・駿河志料より)	
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大正寺資料	

静岡県中・東部地方における曹洞宗の廃絶・転宗寺院の歴住世代(1)(木 村)

107番 大正寺 廃末—4			旧所在地	有渡郡高松村 (静岡市駿河区高松)
		高松庵	現 況	農地
本 尊	薬師如来(駿河記・駿河志料他より)			
備 考	現在お堂として公民館(墓地跡)隣りに存続(大正寺資料より)			
参考資料	延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大里村誌 静岡市史 大正寺資料			

107番 大正寺 廃末—5			旧所在地	有渡郡敷地村	
	宝珠山	慈持院(持地院)			
開 山 年	慶長15(1610)(静岡市史より) 元和5(1619)(駿河村誌より)		現 況	不明	
本 尊	地藏菩薩(駿河記・静岡市史より)				
備 考	「戒文山」, 古くから「持地院」の称もあり(駿河記・駿河志料他より) 「俚伝に此ほとりの寺はいづれも往昔, 久能寺, 一千坊ありし時の支院なりしが廃したるを 後禅寺になせしなりと云り」(新風土記より)				
統廃時期	明治27・11火災の後再興せず廃寺(大里村誌・静岡市史より) 帝釈寺と合併・山号を残し宝珠山帝釈寺とした(大正寺資料より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 駿河村誌(敷地村) 大里村誌 静岡市史 大正寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開創	天庵全尊 (禪)	元和5(1619)5・15	慶長15当寺開創(静岡市史より) 元和5当寺開創(駿河村誌より)	大正寺(107)6世	

107番 大正寺末 廃末－6			旧所在地 (静岡郡宮川村 静岡市駿河区大谷(宮川)1436)		
	海光山	清泉寺			
			現 況 墓地		
本 尊	観音(駿河記・駿河志料より)				
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大正寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
	行之(正順)	(永正12(1515) 6・19)	当寺に初住(駿河記・駿河志料より)	大本山總持寺379世, 大洞院(1303)18世(長享1・永正6), 大正寺(107)開山, 洞慶院(34)5世, 龍沢寺(福井27)26世, 永明寺(189)開山, 満祥寺(廃)開山	383d

107番 大正寺末 廃末—7			旧所在地 有渡郡大谷村 (静岡市駿河区大谷)			
	海岸山	泉龍寺		現 況 宅地		
本 尊	観音(駿河記・駿河志料より)					
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大正寺資料					
世代	尊名	示寂年月日	経歴等		歴住寺	大系譜
開山	天叟全補	天文23(1554)	(座元)(駿河記・新風土記他より)			

107番 大正寺 廃末—8			旧所在地	有渡郡大谷村 (静岡市駿河区大谷)
	圓福山	東壽寺(東壽庵)	現 況	宅地
本 尊	薬師(駿河記・駿河志料より)			
備 考	「東壽院」(寛永より), 「東樹院」(新風土記より)			
参考資料	寛永 延享 駿河記 新風土記 駿河志料 大正寺資料			

107番 大正寺 廃末—9			旧所在地	有渡郡宮川村 (静岡市駿河区大谷(宮川)1438)
	久應山	普泉寺	現 況	墓地
本 尊	地藏(駿河記・駿河志料より)			
備 考	「普泉院」(寛永より)			
参考資料	寛永 延享 駿河記 駿河志料 大正寺資料			

107番 大正寺 廃末—10			旧所在地	有渡郡高松村宮竹	
	宮竹山	普蔵庵	現 況	不明	
開 山 年	寛永5(1628)(駿河村誌より) 寛永19(1642)(静岡市史より)		草 創 年		
本 尊	阿弥陀(陶仏), 地藏(海中より引き上げたもの)(新風土記・駿河志料他より)				
開 基	傳室寿單首座(示寂年不明)				
備 考	「普蔵院」(寛永より), 「延命山」(駿河村誌より)				
統廃時期	明治24・12・26慈貞院へ統合(大里村誌・静岡市史より)				
参考資料	寛永 延享 新風土記 駿河志料 駿河村誌(宮竹村) 大里村誌 静岡市史 大正寺資料				
世代	尊名	示寂年月日	経歴等	歴住寺	大系譜
開基	傳室寿單		(首座)(新風土記・大里村誌より)		
開創	(昌山)恵久	(元和5(1619)4・14)	寛永5当寺開創(駿河村誌より, 編者注:年代不整合)	大正寺(107)7世	
開創	(鰲雪)順峰	(承応3(1654)1・13)	寛永19当寺開創(静岡市史より)	大正寺(107)9世	
	道契		享保14再建(駿河村誌より)		

110番 大慈悲院 廃末—1			旧所在地	有渡郡池田村字山王
		萬福寺	現 況	不明
本 尊	地藏尊(豊田村誌・静岡市史より)			
統廃時期	「廃地」(駿河記・駿河志料より), 明治初年廃寺・本尊は大慈悲院へ遷座(豊田村誌・静岡市史より)			
参考資料	延享 駿河記 駿河志料 豊田村誌 静岡市史			